

山口県が5月18日から実施してきた「感染拡大防止集中対策」は、県内における新規感染者が減少傾向にあることや病床使用率の状況などから、6月20日をもって終了しました。

本市におきましても、予断を許さない状況は続いています。市民の皆様のご理解とご協力により、6月に入ってから感染者は1人に留まるなど、状況は落ち着いています。

こうした中、光市医師会をはじめ市内の医療機関には、市内一円での大規模なワクチン接種という前例のない取組に積極果敢にご対応いただき、6月21日時点で全高齢者の約81%が1回目の接種を終え、約62%が2回の接種を完了しております。

今後は、基礎疾患を有する方及び高齢者施設等の従事者などに続き、64歳以下の方々への接種を計画的かつ段階的に進めるとともに、事業所等での集団接種などの取組も鋭意進めてまいります。

このように、光市医師会をはじめ関係各位のご尽力により、市民の皆様へのワクチン接種は急速に進んでいますが、引き続き、基本的な感染予防の徹底は欠かせません。このため、市民の皆様には、ワクチン接種の有無にかかわらず、以下の取組の継続をお願いします。

◎周囲への思いやりを持って、マスクの着用や3密の回避などの基本的な感染予防を徹底してください。

◎緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の対象都道府県との往来は、やむを得ない場合を除き自粛してください。県外との往来は、移動先の地域の状況を踏まえて慎重に判断するとともに、往来する場合は、感染予防を徹底し、自治体の発する要請等に従ってください。

◎公的な情報を確認し、根拠のない情報やうわさ話などに惑わされないよう注意をお願いします。同時に、感染された方等への誹謗中傷や差別は絶対にやめてください。

市民の皆様「平穏な日常」を取り戻すために、引き続き気を緩めることなく、関係機関との綿密な連携のもと、感染防止対策や円滑なワクチン接種に全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年6月22日

光市長 市 川 熙